



11月園だより

平成 29 年 10 月 30 日
園長 新井智子

〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.minato.tky.ed.jp/>

運動会 5歳児のバルーン



未就園児対象

ペンギンミニ運動会で踊る4歳児



<今月の指導のねらい>

3歳児

- 着替えや片付けなど、生活に必要なことに自分から取り組み、できた喜びを味わう。
- 友達と同じ場で、自分の思いを言葉や動きに出しながら一緒に遊ぶ楽しさを味わうようになる。
- ドングリや落ち葉などの秋の自然物に触れ、親しみをもったり遊びに使う楽しさを感じたりする。

4歳児

- 自分の思いや考えを相手に伝え、受け止めもらう嬉しさを感じながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- グループの友達と一緒に、生活に必要なことに取り組もうとする。
- 落ち葉や木の実などの自然物に触れたり、遊びに取り入れたりする楽しさを味わう。

5歳児

- 友達と共に目的に向かって、自分の考えを伝えたり相手の思いを受け入れたりしながら一緒に遊びや活動を進めていくとする。
- 生活や活動の流れが分かり、見通しをもって自分たちが進めていく。
- 秋の自然や動物に関わる機会をもち、感動や発見を伝え合ったり、遊びに取り入れて楽しんだりする。



ウキウキ ワクワク最高の運動会！

園長 新井智子

順延ののちの台風一過、運動するにはちょうどよい気候で「ウキウキワクワクどうぶつうんどうかい」が森の園庭で行われました。動物たちをモチーフに今年は進めてきました。地域や保護者の皆様のお力添えで、子どもたちは、日ごろ遊び、積み重ねてきことを十分に發揮し、笑顔と満足感いっぱい運動会を終えることができました。特に、運動会委員を中心とする保護者の皆様には、早い時期から準備や園庭の整備をしてくださいり、当日円滑な運営となるよう支えてくださいました。本当にありがとうございました。

それぞれの学年の取り組みをご覧になり、お子さんの成長を感じられたと同時に5歳児の取り組みに「さすが！年長」と感心された方も多いのではないでしょうか。リズムは、曲を聴き自分たちで考えたオリジナルの振付でした。当日は見られない毎日考え教え合う姿は、年長ならではの素敵な光景でした。バルーンは、みんなの気持ちと動きを一つにして力強く踊りました。伝統の森を駆け抜けるリレーは、3週間以上前から取り組み、子どもたち自ら決めた走順で行い、白熱する接戦でした。勝っても負けても清々しい表情の子どもたちは、運動だけではない喜びや悔しさの感情体験、友達と力を合わせて頑張る尊さなど様々なことを学んだと思います。

運動会に向けて取り組んでいる途中、子どもたちに尋ねたことがあります。「『まあまあの運動会』『楽しい運動会』『最高の運動会』みんなはどこを目指しているの？」その時、ほぼ全員が大きな声で「最高の運動会！」と答えました。それほど、真剣にリズムやリレーに取り組んでいました。当日の子どもたちの表情は、誇らしげで達成感に溢れ、「最高」の気分に浸っていました。この経験が次に向かい、チャレンジしていく姿につながっていきます。3、4歳児は5歳児の姿にあこがれ、真似て遊ぶ姿が見られます。年下の子どもたちも、やってみたいことに積極的に取り組む姿が見られます。それぞれの学年が次の「最高」を目指して始動しています。



- 友達と共に目的に向かって、自分の考えを伝えたり相手の思いを受け入れたりしながら一緒に遊びや活動を進めていくとする。
- 生活や活動の流れが分かり、見通しをもって自分たちが進めていく。
- 秋の自然や動物に関わる機会をもち、感動や発見を伝え合ったり、遊びに取り入れて楽しんだりする。